

平成25年11月27日

「公営企業の経営戦略の策定等に関する研究会」の開催

現在、わが国の公営企業が置かれている状況を踏まえ、「公営企業の経営戦略の策定等に関する研究会」を開催し、公営企業の中長期的な経営のあり方について検討を行うこととしましたのでお知らせします。

1. 背景・目的

公営企業は、飲料水・工業用水の提供や下水の処理、公共輸送の確保、医療の提供をはじめ、地域において住民の暮らしを支える重要な役割を担っている。

現在、高度経済成長期以降に急速に整備された社会資本が大量に更新時期を迎えつつあり、人口減少に伴う収入減等も見込まれる等、公営企業を取り巻く経営環境は厳しさを増している。

一方で、公営企業法適用や会計基準の見直し、公営企業の抜本的改革、ストックマネジメントの検討をはじめ、公営企業の経営の実情のより一層の把握や経営健全化に係る取組も着実に進められているところである。

こうした状況下で、公営企業が将来にわたって安定的に事業を継続していくためには、各企業の実情に対応した中長期的な視野に立った経営の基本計画である「経営戦略」を策定し、それに基づき施設、財務、組織、人材等の経営基盤を強化することが必要である。

これらのことを踏まえて、「公営企業の経営戦略の策定等に関する研究会」を開催し、関係者の意見を伺いながら公営企業の経営のあり方について検討を行うこととする。

2. 構 成 員

別紙委員名簿のとおり

3. スケジュール

平成25年12月4日に第1回研究会を開催

(連絡先)

自治財政局公営企業課

担当：北澤理事官、篠崎係長

電話：03-5253-5635

FAX：03-5253-5636